

鶴岡エネルギー懇談会 記念講演会

『エネルギー政策で幸せを創ることは可能か』

講師

常葉大学 名誉教授

NPO 法人 国際環境経済研究所 副理事長兼所長

山本 隆三 氏

ロシアのウクライナ侵略により、世界のエネルギーを取り巻く情勢は激変しました。欧州諸国に加え日本も脱ロシアを迫られ、今後エネルギー価格と電気料金のさらなる上昇が見込まれます。脱炭素を進める中で、電力の安定供給を実現し、私たちの生活を豊かにできるのか、データを基に解説します。

日時

令和4年7月20日(水)
15:00～16:30(開場 14:45)

会場

グランドエル・サン
ローズルーム
(鶴岡市東原町 17-7)

定員：60名(先着)

申込締切：令和4年7月13日(水)

申込先：鶴岡エネルギー懇談会 事務局

鶴岡商工会議所内

担当：齋藤

TEL: 0235-24-7711

FAX: 0235-24-6171

注意事項

・新型コロナウイルス感染拡大状況により、講演会の中止・内容の変更を行う場合があります。

・ご来場にあたっては、感染防止対策として、事前に体温を計測し、必ずマスクを着用いただきますようご協力をお願いします。当日体調のすぐれない方は会場へのご来場をお控えください。

主催：鶴岡エネルギー懇談会 共催：鶴岡商工会議所 協力：東北エネルギー懇談会

切り取らずこのまま送信してください

鶴岡エネルギー懇談会 記念講演会 聴講申込書

令和4年 月 日

所属		電話番号	
氏名			

申込先 FAX：0235-24-6171

鶴岡エネルギー懇談会事務局 齋藤 行き

講師略歴

山本 隆三 氏

常葉大学 名誉教授

NPO 法人国際環境経済研究所
副理事長兼所長



香川県生まれ。京都大学工学部卒、住友商事入社。石炭部副部長、地球環境部長などを経て、2008年、プール学院大学（現桃山学院教育大学）国際文化学部教授に。2010年富士常葉大学（現常葉大学）経営学部教授。2021年常葉大学名誉教授。財務省財務総合政策研究所「環境問題と経済・財政の対応に関する研究会」、産業技術総合研究所「ベンチャー評価委員会」、経済産業省「産業構造審議会環境部会 地球環境小委員会 政策手法ワーキンググループ」委員などを歴任、現在、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構「民間主導による低炭素技術普及促進事業（実証前調査）審査委員会」委員、静岡県「未来のエネルギー推進会議」委員、日本商工会議所及び東京商工会議所「エネルギー環境委員会」学識委員、アジア太平洋研究所「エネルギーシステム研究会」委員、電気協会「これからのエネルギー委員会」委員、NPO法人国際環境経済研究所副理事長兼所長などをつとめている。

月刊誌「エネルギーレビュー」、「Wedge/Infinity」、旬間「EP レポート」での連載、また報道番組、書籍を通じ、エネルギー・環境政策に関する言論活動も活発に行っている。著書は『企業の意思決定のためのやさしい数学』（講談社プラスアルファ新書）、『図解外国企業・海外事業の仕組みと常識』（講談社プラスアルファ新書）『温暖化対策と経済成長の制度設計』（共著、頸草書房）、『経済学は温暖化を解決できるか』（平凡社新書）、『夢で語るな、日本のエネルギー』（共著、マネジメント社）、『脱原発は可能か』（エネルギーフォーラム新書）『いま「原発」「復興」とどう向き合えばいいのか』（共著、PHP 研究所）、『激論&直言日本のエネルギー』（共著、日経 BP 社）『Environmental Policies in Asian Countries』（共著、World Scientific 社）『電力不足が招く成長の限界』（エネルギーフォーラム）、『SDGs の不都合な真実』（共著、宝島社）、『間違いだらけのエネルギー問題』（Wedge 社）2022年6月発売予定など。

以上